

(株)フクナガエンジニアリングがお送りする環境ビジネス情報誌

F E C N E W S

[フェコニュース]

2010.SPRING vol.33



水のある風景 vol.1 新緑と河川

初夏はアウトドアを楽しむ絶好のチャンス!でも、下水道も電気もない自然の多い場所ではトイレがあるか気になりますよね。「陶山城器材」は、浄化力のあるカキ殻を使ったし尿処理システムと太陽光パネルの付いた、河川にし尿を流さない自己完結型水洗トイレを提供しています。実際に三重県赤目四十八滝などにあるとのこと。利用する側の私たちは、マナーを守ってキレイに使いたいものです。


フクナガエンジニアリング

フクナガの商品・サービスにおけるエコな部分を掘り起こします。

もっと!フクナガのECO発掘!



特集

座談会で徹底比較!フレコンバッグとダンボールの環境性能はどうなの?

意識していますか?
梱包資材の環境面

日常にあふれる梱包資材たち。その中でもダンボールや紙袋は軽く、持ち運びしやすい身近な資材です。私たちの販売しているフレコンバッグはというと、大きさのわりに軽く丈夫で、畳むことができる、工場や建設現場でお馴染みの資材。突然ですが、この2つの梱包資材の環境面を意識したことはありませんか? 今回の特集では、フレコンバッグを販売する事業部の営業担当4名で「ダンボールとフレコンバッグは環境的にみてプラスかマイナスか?」を座談会形式で比較してみました。環境への取り組みが企業で問われる昨今、普段お客様と接する中で頂いたご意見や喜びの言葉も参考にしながら、生産段階、使用段階、廃棄段階という3つのステージで、どのように環境に影響しているのかを考えました。



座談会を通して見えてきた環境性能とは?

右下の比較表は座談会での意見をまとめたものです。自分達が販売しているフレコンバッグの環境面をみてみると、まずプラスチック原料であること、紫外線を浴びると劣化してしまうことがマイナス面にあげられました。プラス面では、1回で多くの量を運ぶことでCO2の量が減らせる運搬効率の高さや、リユースや再原料化・燃料としての利用(リサイクル)がありました。

今後フレコンバッグの環境性能を高めるため、紫外線による劣化を抑えて寿命を延ばしたり、リサイクル率の高いダンボールのように、リサイクル量をさらに増やしたり、また可能であればリサイクルしやすい単一素材に出来ないかと考えています。近い将来、これらが実現できるよう商品開発に力を入れていきます。

フレコンバッグとダンボールの環境性能比較

※フクナガ調べ

| | | フレコンバッグ | ダンボール |
|------|------------|-------------------|---------------|
| 生産段階 | 原料 | プラスチック (植物系染料を使用) | 古紙・パルプ |
| | 製造 | 海外製造 | 国内製造 |
| | 輸送 | 製品輸入時に CO2 発生 | 原料輸入時に CO2 発生 |
| 使用段階 | 容量 (1つあたり) | 1000 リットル程度 | 50 リットル程度 |
| | 運搬効率 | 高い | 低い |
| | 水濡れによる劣化 | 小さい | 大きい |
| | 紫外線による劣化 | 大きい | 大きい |
| | リユース | 可能 (一部できないものもある) | 不可 |
| 廃棄段階 | リサイクル | 再原料化、燃料として利用 | 再原料化 |

※表の「フレコンバッグ」とは、フクナガの商品に限定したものであり、「フレコンバッグ」「ダンボール」ともに一般的な製品全てに該当するものではありません。



巨大フレコンバッグを抱えた座談会参加メンバー。笑顔でハイチーズ!

オフィスでできるエコ情報をお届けします オフィスでお役立ちエコ情報



インターネットで検索するだけで寄付に

普段オフィスでパソコンを使われる方は、わからない情報があればすぐに検索されることでしょうか。その検索ウェブサイトを「緑のgoo」に変えると、なんと環境へ寄付できるのです! 仕組みは、検索サービスを利用すると、ウェブサイトを運営するgooが広告収入を得て、その収入の15%相当分を環境保護団体に寄付する、というものです。検索をすればするほど社会貢献になるなら、仕事の調べものをたくさん増やしたくなりますね。

寄付先も寄付総額もサイトで見られるので、貢献できた!と意外に実感できます。

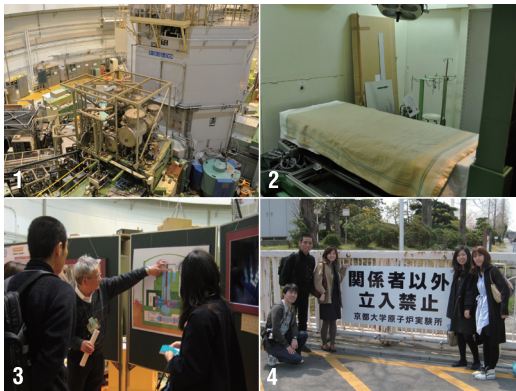


検索=社会貢献に! 情報提供元: 緑のgoo (http://green.goo.ne.jp/)

フクナガ・チャレンジ25 活動レポート

「チームマイナス6%」改め「チャレンジ25」の
エコ活動をご紹介します。

チャレンジ
25



エコスタディーツアーで原子力施設に突撃！ 思いもよらぬ結果に…

現在、CO2 排出量が少ない発電方法として、世界中で注目を集めている原子力。しかし本当に環境に良いのか？！私たちはその謎について知るべく「京都大学原子炉実験所（写真1、4）」の見学に行ってきました。この施設は1964年より設立され、主に放射線がん治療（写真2）や原子力の研究をしています。この原子炉は発電を行わないため、CO2 排出量が本当に少ないかどうか残念ながら知ることはできなかったものの、将来、廃炉になった場合は放射線を含む原子炉や生成物を廃棄せねばならず、人や地球に及ぼす環境への影響は甚大では？との疑問が。今後も原子力から目が離せません。（写真3：講義の様子）

ゴーヤ成長日記

CO2 削減を目指した
ゴーヤの成長をお伝えします！



緑のカーテンと ゴーヤチャンプルへの第一歩

夏の冷房設定28℃を達成するため「緑のカーテンを作って部屋を涼くしよう」ということで、ゴーヤの栽培をスタートしました。4月中旬に20個の種を植えて待つこと1週間、一部の種の外面にカビが生えるアクシデント(?)にも耐え抜いた先鋭たちが、見事に発芽！ゴーヤチャンプルを食べる日を夢見て、日々水やりにも動んでいます。

みごと発芽！
ただ今すくすく成長中

フレコンバッグ現場ECO写真



品物を運ぶときの運搬効率が高いが、フレコンバッグを輸入する際にCO2が発生しています。



まだ使える使用済みフレコンバッグは、リユース品として中をキレイにしてお届けしています。

今回の座談会ではこのようになりました

フレコンバッグの環境性能を高めるためには!?

- 劣化を抑え、寿命の長いものへ
- 再資源化・燃料としての利用を促進

座談会を終えて… フクナガのスタッフに意見を聞きました

今回座談会を通して、改めて自分たちの扱っている商品について考えることができ、みんなの認識を統一できてよかったと思います。今後も、環境面を意識した製品作り・お客様のご意見を取り入れた製品作りをしていきます。



中川 千紘
(なかがわ・ちひろ)

山本 功
(やまもと・いさむ)



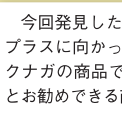
現在のフレコンバッグの原料は石油なので、いつかは違う素材のフレコンが出てくるのでは、と予想しています。この商品の「軽くて畳めて丈夫」という強みを活かしつつ、プラス環境によくて、新しい使い道をご提案したいですね。

清瀬 亮徳
(せいせ・りやうとく)



ECOで当たり前な時代、こういった製品こそ環境に配慮した生産、処理に取り組む価値があって、解決出来る問題だと感じます。これからは販売だけでなく、その後の処理もフォローできるようにして行きたいと思っています。

宮本 かなえ
(みやもと・かなえ)



今回発見したマイナス面に関しては、これから少しでもプラスに向かっていくように努力し、お客様に対して「フクナガの商品では環境面でこういった面がいいですよ!」とお勧めできる商品作りをしていきたいです。

キッズも楽しめるエコ情報をお届けします

教えて! FECO KIDS



美味しい野菜は土と
ダンボールでできる?

今ブームの家庭菜園。

菜園に欠かせない土(堆肥)を買わないで、マンションやアパートでも土が作れる方法があります。その名も「ダンボールコンポスト」! 用意するものは、ダンボール、基材(ビートモスなど)、炭(微生物の住み家)、虫除けのフタ、そして家から出る生ゴミです。生ゴミを捨てないでこのダンボールに入れば、良い土に変身するのです。ゴミが減って美味しい野菜を家で食べられる。嬉しいことづくしですよ。

毎日土を混ぜれば、生ゴミの臭いも少ないそうです。僕も始めてみようかな!

小竹 祐二
(こたけ・ゆうじ)



NPO 法人循環生活研究所では、写真のようなダンボールコンポストに必要なセットを販売。
<http://jsken.cart.fc2.com/>



お客様ECOじまん 「メダカを越冬させ湿地に放流できました。」

今回のお客様 たねやグループ

住所: 滋賀県愛知郡愛荘町長野 415
TEL. 0749-49-5888 URL: <http://taneya.jp/>

御社の事業内容を教えてください。

たねやとクラブハリエで、それぞれ和菓子和洋菓子の製造販売を、また一部の直営店舗は喫茶やお食事の提供も行っています。

フクナガの製品を導入された理由は？

5年前より和菓子やバームクーヘンなどの製造ロス(産業廃棄物もしくは有価物)の保管にソフトバッグを使わせてもらっており、特に全開排出タイプは何度も使えるので大変助かっています。また、近年は工場内のフォークリフト用ノーパンクタイヤも導入しました。



↑たねや本社正門横の太陽光発電の表示パネル。発電した電気は社内で使用

たねやグループのココがエコじまん



↑排水を放流する水路にいるメダカの「救出作戦」を見守る同グループ保育園の園児たち

生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)の開催を控えて、昨年より生物多様性への取り組みに力を入れています。昨年の9月中頃に弊社本社工場の排水を放流している水路から、メダカ約100匹を掬い上げて越冬させ、この5月に近隣の湿地(耕作放棄田)に放流することができました。



フクナガなんでもNEWS

フクナガ社内のさまざまな話題をお届けします。

“春号”ということで、恒例! 新入社員のご紹介です。

2010年度新入社員・高橋創太(たかはし・そうた)君の登場です! 知られざるキャラとエコ意識について、先輩社員3人がインタビュー。

杜氏康浩
(たにやまひろ)



入社して最近のマイブームは何ですか?

比較的簡単に作れるカレーを毎日のように作っています。角切りトマトを乗せてアレンジしたりもします。たぶん今晚もカレーです。



高橋君
カレー大好き

(り)李琦



エコ活動に熱心と聞きましたが、どんなエコ活動をしていますか?

レジ袋や梱包を断って30Lのザックを使っています。たくさん買い物が出て持ち運びが楽なので、大きめのザックがおすすめです。



高橋君
環境にやさしい

(ま)古川圭一



高橋くんの仕事にける意気込みをお願いします!

不安は大きいですが、今の自分に来ることを精一杯頑張り、一日でも早く先輩方のような頼られる存在になりたいと思います!



高橋君
やる気マンマン!



エコ川柳 テーマ「春の私のエコ宣言」

エコを詠み、エコで笑う「エコ川柳」。さて、今号の特選は?

佳作
食卓に上座(くし)
辰(つとむ)の
山の幸

食卓を緑が彩り、春の自然を楽しむ様子が目に浮かびます。事務局スタッフの中には炊き込みご飯の味が甞った人も。私も思わず…ゴクリ。

石原 晴美さん(福岡県福岡市)

佳作
春の香に
ウキウキ消燈
てあ外へ

春の香りに誘われた陽気な気分がうかがえます。屋内に閉じこもるのももったいない! 節電もできて気分も爽快、一石二鳥ですネ。

藤本 慶昭さん(大阪府大阪市)

特選
事務所内
暖房止めて
春の風

永井 忍さん(栃木県小山市)

初春の少し肌寒い時期。あえて暖房は使わずに、自然に舞い込んで来る春のかすかな暖かさや、香りを楽しもう。という、お見事なエコ宣言です。特選に決定!

次号のテーマは「夏に楽しみたいエコ」です。

毎号のテーマにあわせて、あなたの『エコ川柳』をご応募下さい。ご応募頂いた方にもれなくクオカード500円分をプレゼント!

●宛先…フェコニュース編集部「エコ川柳」係

●応募要綱…毎号のテーマに合わせた「エコ川柳」を、本誌に同封しているアンケートの記入欄に記入し、FAXまたはメールでお送り下さい。

応募先FAX 06-6969-3633 〆切 2010年6月30日(水)

編集後記

毎年春号は記事内容をリニューアルしてお届けしていますが、春号は必ずその年の新入社員をご紹介しています。年毎の新入社員の顔をあとで見直すと、顔つきがすっかりかわっている社員もいたりして? さて、今年の表紙は水をテーマに展開していきます。季節ごとにかかわるエコな風景をお楽しみ下さい!



長谷川真紀
(はせがわ・まき)



発行元: 株式会社フクナガエンジニアリング
〒536-0014
大阪府大阪市東区東鳴野西5-13-30
TEL.06-6969-3647(代) FAX.06-6969-3633
E-mail feconews@ecosoft.co.jp
<http://www.ecosoft.co.jp>



●本誌はクリオネマークゴールドプラス基準に適合した地球にやさしい印刷方法で作成されています。
●地球環境保全のため、石油系溶剤を含まないVOCゼロの大豆インキを使用しました。